



筑紫女学園大学

公開講座

参加費無料



2026(令和8)年度 後期

第31回 仏教学研究室公開講義「『歎異抄』に学ぶ」(全5回)

様々な人々の人生に大きな影響をあたえてきた『歎異抄』の講座を開催します。
今回の講義では、『歎異抄』の第6条から第10条をそれぞれ講読し、そこに説かれる親鸞思想の意義を、仏教学研究者ならではの視点から解説します。

場所 筑紫女学園大学
6101教室 (10/24のみ1201教室)
時間 14:00-15:30 ※全日程共通

10/3 (土)	第6条	弟子一人ももたず候	講師	宇治 和貴 (心理・社会福祉専攻 教授)
10/17 (土)	第7条	念仏者は無碍の一道なり	講師	川尻 洋平 (アジア文化学科 教授)
10/24 (土)	第8条	念仏は行者のために非行非善なり	講師	小林 久泰 (現代社会学科 教授)
10/31 (土)	第9条	踊躍歡喜の心おろそかに候うこと	講師	宇野 智行 (日本語・日本文学科 教授)
11/7 (土)	第10条	念仏には無義をもって義とす	講師	栗山 俊之 (現代社会学科 教授)

10/18 (日) アジア伝統音楽の力～ジャワのガムラン演奏体験～

九州国立博物館 1階
ミュージアムホール

講演会とインドネシアの青銅楽器ガムランワークショップを組み合わせ、
体験型のアジア文化講座です。
第3回目の今年の講演会のテーマは「かたち」です。

《合同》九州国立博物館・筑紫女学園大学

講演会はどなたでも聴講(見学)が
できます。

ただし、演奏体験に参加ご希望の方は、
下記QRコードよりお申込みください。

講演会 13:30-14:00

「アジアのかたちにかくれた情報のふしぎ
—むかしの知恵からいまの情報技術まで—」

講師 多川 孝央 (現代社会学科 教授)

演奏体験

14:10-15:30

講師 田村 史子 (筑紫女学園大学 元教授)
指導 田村 史子 / サプトノ (スロカルト王家楽団長)
演奏 Pratiwi(ガムラン演奏グループ)・筑紫女学園大学ガムラン部

※演奏体験のみ
定員28名 (先着順)
(小学生以上)
定員を超えた場合は聴講となります。

9/11(金)12:00より申込受付開始

英語と英文学の世界 (全3回)

毎年、英語学科の教員による講義やワークショップで、
参加者に英語と英文学及びその関連分野の世界における
知の楽しみを感じていただいています。今年は、英語
学、AIによる英語学習、英語コミュニケーションの3つ
の分野の教員が担当します。

場所 筑紫女学園大学 8103教室
時間 13:00-14:40 (途中10分休憩) ※全日程共通

11/21 (土) 「英語における丁寧表現のしくみ」
講師 緒方 隆文 (英語学科 教授)

11/28 (土) 「ITとAIを駆使した英語習得と活用」
講師 荒巻 龍也 (英語学科 教授)

12/5 (土) 「Christmas」
講師 Lisa Barker (英語学科 講師)

こども工作教室

ゲームやスマホなどのデジタルな遊びがあふれる中、
アナログな遊びの楽しさを体感しませんか？

11/8 (日)
10:00-11:30
筑紫女学園大学
1203教室

木のパーツを組み立てて、
オリジナルのネームプレートを創ります♪

講師
勝本 京 (一般社団法人
ソーシャルワーク・オフィス福岡)

筑紫思い出カフェ 2026公開報告会

「地域の高齢者と子供を巡る課題」

今年は、遊び道具を用いたセッションを、高齢者と子供
のグループを対象に行いました。その活動成果を公開形
式で報告します。

11/26 (木)
15:25-17:05
筑紫女学園大学
1201教室

講師
大津 忠彦 (筑紫女学園大学 非常勤講師)
井上 理香 (太宰府市文化ふれあい館学芸員)
永田 知美 (太宰府市社会福祉協議会職員)

申込方法

FAX・メール・大学ホームページより、次の①～⑤をご記入下さい。
①講座名②受講日③氏名(ふりがな)④年代⑤FAX番号 (FAXでお申込の方)
複数名での申込の場合、参加される方のお名前(ふりがな)をお知らせください。

申込締切

各講座開講日1週間前まで

※定員に達した場合、締切日前に受付を終了することもあります。
お預かりした個人情報は、公開講座運営以外に使用することはありません。

問合せ・申込先



筑紫女学園大学
社会連携センター
TEL/092-925-9685(直通)
FAX/092-925-9683
gakushu@chikushi-u.ac.jp

← 申込はコチラから！

注意 『アジア伝統音楽の力』演奏体験のお申込みは
緑枠のQRコードよりお願いします。